

施策評価シート【重点施策】

個別施策 - (2)

多様な担い手が活躍する機会をつくる

基本的な方向性

起業家に対して、創業から経営安定に至る一連の取組を充実させます。また、各産業の担い手に対して、本市の持つネットワークを活かし関係機関と連携の充実を図りながら、中小企業の販路拡大や経営革新、事業承継などの様々な経営課題への支援や先端技術を活用した取組等を進めることで事業展開ができる環境を拡充します。さらに、新規成長分野に取り組む事業者に対して、知的交流を通じたイノベーション等の誘発を図ることで、地域経済の活性化につなげるほか、多様な就労機会の拡充を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)

指標名	単位	実績値					5年度 目標値
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度	5年度	
創業支援件数【年間】	件	206	128	150			212
新たな農の担い手数 【累計】	人	49	67	81			89

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

「起業家や中心市街地活性化のための担い手の育成支援」

起業に当たっての情報提供や創業や副業に関する相談会及び講習会を開催したほか、事業計画が策定段階の方に対して、専門家を派遣することで円滑な事業立ち上げを支援しました。

金融機関や学生などの平塚まちなか活性化隊会議への参加など、まちづくりの担い手を繋ぐネットワークの構築を図りました。

「農業の多様な担い手の育成支援や地域農業の活性化支援」、「本市農業のイメージアップとPR」

就農や経営効率化に係る様々な相談に応じながら、就農当初の資金や規模拡大を支援するなど、9経営体の本市への就農及び5経営体の認定農業者への誘導を促進し、新たな農の担い手として14経営体を確保しました。

「中小企業者に対する販路開拓の支援や融資・経営改善の相談」

円滑な資金繰りを支援するため、金融総合案内窓口の開設及び市制度融資を実施、神奈川産業振興センターと連携し、定期的に経営に関する相談会を開催することで、経営課題の解決を支援しました。

「円滑な事業承継の促進」

事業承継を啓発するためのセミナーや後継者を対象とした講習会を開催することで事業承継の必要性等を啓発しました。また、事業承継に特化した専門家派遣や、個別相談会を実施することで、円滑な事業承継を促進しました。

「「知」の集積と活用による知的対流の可視化」

再生可能エネルギー世界展示会での講演や、専門誌等へ波力発電の取組を寄稿することで、様々な企業、大学が平塚で実証事業等を行っていることをPRしました。

「多様な就労機会の支援」

夢のタネにおいて、庁内や市内小学校の軽作業を行うことで能力等の向上を図ったほか、就労相談・訓練など障がい者の就労や職場への定着支援に取り組みました。また、企業合同面接会において、企業と求職者とのマッチングの機会を提供しました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>「起業家や中心市街地活性化のための担い手の育成支援」</p> <p>起業希望者の掘り起こし及び副業やM&Aでの創業等、手法の多様化への対応が必要です。</p> <p>中心市街地活性化の担い手への情報提供とともに、担い手が求める支援の把握が必要です。</p> <p>「農業の多様な担い手の育成支援や地域農業の活性化支援」、「本市農業のイメージアップとPR」</p> <p>新規就農者が、いかに農業による将来展望を描き、定着を進めていくかが課題です。また、安定した農業経営や規模拡大を図る認定農業者等を育成する必要があります。</p>	<p>「起業家や中心市街地活性化のための担い手の育成支援」</p> <p>創業支援等事業計画の関係機関と連携し、掘り起こしから創業後の経営支援まで行います。</p> <p>中心市街地の担い手の活動拠点であるまちなかベース「きちきち」を活用したチャレンジショップや金融機関などと連携した販路拡大など、担い手の状況に合わせた取組により支援していきます。</p> <p>「農業の多様な担い手の育成支援や地域農業の活性化支援」、「本市農業のイメージアップとPR」</p> <p>新規就農者に寄り添ったサポートの充実や、就農当初の資金を支援するなど、地域への定着を図ります。また、先進技術の導入等を促進するとともに、取組事例を周知するなど、強い経営体の育成に努めます。</p>

<p>「中小企業者に対する販路開拓の支援や融資・経営改善の相談」 新型コロナウイルス感染症の影響により、業績の悪化が継続した事業者は、資金繰りに窮することが予測されるため、関係機関と連携して支援する必要があります。</p> <p>「円滑な事業承継の促進」 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後休廃業の増加が見込まれるため、事業承継の啓発・相談機能の充実を図り、雇用や経済を維持する取組が必要です。</p> <p>「「知」の集積と活用による知的対流の可視化」 感染症対策として、オンラインでの情報交換が主となったことから、オンラインでも正確に情報が伝わる方策が必要です。</p> <p>「多様な就労機会の支援」 夢のタネのスタッフのスキル、社会性、ビジネスマナーの向上を図るほか、ひらつか就労援助センターの充実を図る必要があります。また、潜在的な労働力に応じた支援策が必要です。</p>	<p>「中小企業者に対する販路開拓の支援や融資・経営改善の相談」 事業者の経営課題の解決を図るため、市制度融資やそれに伴う補助制度を実施するとともに、関係機関と連携してセミナーや相談会等により支援します。</p> <p>「円滑な事業承継の促進」 事業承継の啓発・促進を図るため、関係機関と連携し、事業者の状況やニーズの把握し、セミナーや相談会等により支援します。</p> <p>「「知」の集積と活用による知的対流の可視化」 オンラインでも活発なやり取りが伝わるように、レポートなどの知的コンテンツを発信します。</p> <p>「多様な就労機会の支援」 夢のタネのスタッフの特性や希望を踏まえた多様な就労機会を支援するため、庁内や市内小中学校で軽作業を行いスキルアップを図るとともに、ひらつか就労援助センターへの助成や関係機関との連携強化を図ります。また、国勢調査等の分析に基づき、本市の特性を踏まえ、多様な働き方への啓発や企業合同面接会の開催など、求職者への支援を行います。</p>
---	---

関連する【取組】と（事業）

- 【次世代の産業の担い手となる起業家の育成】（起業家支援事業）（中小企業金融支援事業）
- 【農業の多様な担い手の育成支援や地域農業の活性化支援】（担い手総合対策事業）
- 【本市農業のイメージアップとPR】（都市農業促進事業）
- 【中心市街地の活性化のための担い手の育成支援】（商店街にぎわい創出事業）（中心市街地活性化推進事業）
- 【中小企業の経営課題解決の支援】（中小企業経営支援事業）（産業間連携促進事業）
- 【中小企業に対する資金面での支援】（中小企業金融支援事業）

【企業や大学の有する情報や知識の結合を促すことによるイノベーションの誘発】（波力発電関連分野での新産業創出促進事業）（知的対流推進事業）

【多様な就労機会の支援】（就労支援事業）（障がい者ワークステーション事業）（障がい者就労促進事業）